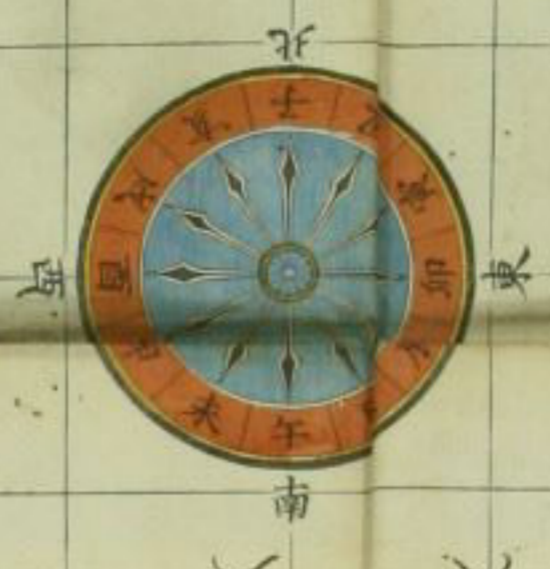




改正蝦夷輿地全圖



千島
一名チカラカ島
又クリル島



此圖係由西曆一千八百一十年
十一月二十一日所繪
其地之廣闊與人口之衆寡
均與今日無異

蝦夷之北諸蕃時我武收之極遠也歷世置之度外有
時官差有司理其地外夷漸居此者最遠達於美
國則如指諸掌然昔時將領上之奉
初也其後外夷與朝而南洋諸國之文藝光復
為上固不學其於數千里之遠其功偉矣而今而後
文教政治每諸島則將來必如朝野之於今日可知
也雖然官官無可為其慮者乎哉
安政五年庚子月 華著之臣撰

文庫堂藏板

城下	勸業	運上	市町	有馬所
寺	運上	運上	運上	運上
道	運上	運上	運上	運上
舟	運上	運上	運上	運上
舟	運上	運上	運上	運上
舟	運上	運上	運上	運上
舟	運上	運上	運上	運上
舟	運上	運上	運上	運上
舟	運上	運上	運上	運上
舟	運上	運上	運上	運上

五十八度
五十七度
五十六度
五十五度
五十四度
五十三度
五十二度
五十一度
五十度
四十九度
四十八度
四十七度
四十六度
四十五度
四十四度
四十三度
四十二度
四十一度

五十四度
五十三度
五十二度
五十一度
五十度
四十九度
四十八度
四十七度
四十六度
四十五度
四十四度
四十三度
四十二度
四十一度

度八十五百 度九十五百 度十六百 度十七百 度二十六百 度三十六百 度四十六百 度五十六百 度六十六百 度七十六百 度八十六百 度九十六百

度二十六百

度三十六百

度四十六百

度五十六百

度六十六百

度七十六百

度八十六百

度九十六百

改正蝦夷輿地全圖



千島
一名チヌベカ諸島
又クリル諸島



五十四度
五十三度
五十二度
五十一度
五十四度

從是蝦夷地境也
ウラスケツ
ク ト ヴ
フ ト ロ
セ タ ナ イ
ス ツ キ
シ マ コ キ
ス ツ
タ ス ツ
ニ ツ ヤ
シ リ ケ ツ
イ ツ ナ イ
フ ル ヲ
タ コ タ
ビ ク ニ
フ ル ヒ ラ
ト ヲ イ タ
上 ヲ イ タ
タ シ ヲ
タ カ シ
カ タ ナ イ
イ シ カ リ
ア ツ タ
ハ マ シ ケ
ハ リ シ ケ
シ ヲ ナ イ
ル シ ツ
ト ロ
カ
シ
ト
イ
ツ
ハ



度五十六百 度四十六百

度三十六百

度二十六百

度十六百

度九十五百

度八十五百

蝦夷輿地全圖



五十八度
五十七度
五十六度
五十五度
五十四度

熊上 相 蛟 三 突 大 小 心 伏 田 泊 七 江 五 大 北 上 木 蘆 石 小 原 江 清 茂 十 雨 十 札 根 松 及 大
 泊 相 蛟 三 突 大 小 心 伏 田 泊 七 江 五 大 北 上 木 蘆 石 小 原 江 清 茂 十 雨 十 札 根 松 及 大
 川 沼 下 ツ 谷 府 内 茂 内 部 戸 澤 村 園 子 吹 崎 子 口 町 部 神 前 田 前 部 澤

五十三度 五十二度 五十一度 五十度 四十九度 四十八度

此島ヲルを蝦夷人住す昔島ニテ
 ラツコ空子孫ヲ通す即チ蝦夷人ノ所呼ラフコ
 島是ナリ
 ウルツ嶋一名獵虎島又ラツコ周四七八里ウツ
 ト六八里魚多上因テ名トス常無人島也至テユトフ
 蝦夷獵虎漁ニ渡海ス故ニ松前ニ獵虎島ト云
 斯謂ラフコ島ハ別地ニ此島ノ東方ニアリ
 此島周四凡二百余里長百里
 十月ヨリ三月上旬マデ海水
 堅氷ニトチテ舟往來ナシ
 クナシリ嶋一名ヲムシヤ
 周凡九百里余長五十里十一
 月ヨリ三月マデ洞内厚ク氷
 リテ渡海ナラズ
 圖中千島ウルツコヨリ「カムサツカ」ニ至
 故ニ之ヲ緯度ニ照シテ載スルコト能ハズ因
 縮收ス是バコトヲ得ザレバ也看人宜ク傍
 舟路トノ里數ニ由テ其大小及ビ距離ノ遠近

此島ウツコヨリハ不也獵虎島也驚

此島タルを蝦夷人住す昔島ニテ
ラツコ空子孫ヲ通す即チ蝦夷人ノ所呼ラフコ
島是ナリ

ウルツ嶋一名獵虎島又ラツコ周四七八里ウツ
ト六八里魚多上因テ名トス常無人島也至テユトフ
蝦夷獵虎漁ニ渡海ス故ニ松前ニ獵虎島ト云
斯謂ラフコ島ハ別地ニ此島ノ東方ニアリ

此島周四凡二百余里長百里
十月ヨリ三月上旬マデ海水
堅氷ニトチテ舟往來ナシ

クナシリ嶋一名ヲムシヤ
周凡九百里余長五十里十一
月ヨリ三月マデ洞内厚ク氷
リテ渡海ナラズ

此島ウツコヨリハ不也獵虎島也驚
此島タルを蝦夷人住す昔島ニテ
ラツコ空子孫ヲ通す即チ蝦夷人ノ所呼ラフコ
島是ナリ





此ノ山 西人所謂ハケイセ
チヤチカ

此ノ山 西人所謂エユア

度 五十三度
度 五十二度
度 五十一度
度 五十度

度 四十九度
度 四十八度

松及大荒禮古宮，歌布
白吉
三吉里
福一，知木札
島渡内内
本内
泉金
三富
茂富
戸富
有川
箱田

松前
大野
一，渡
鷺，木
野田
ハムク
オシヤ
ヘフシ
アア
タタ
ス

二十五間
二十四里



島ウルクツヨリ「カムサツカニ至」迄、紙面狭キカ
 之ヲ緯度ニ照シテ載スル「能ハズ」因テ今唯其形状ヲ
 示シ、是已コトヲ得ザレバ也、有人宜ク傍ニ記スル、周囲
 ノ里數ニ由テ其大小及ビ距離ノ遠近ヲ辨知スベシ

シリ嶋一名ヲムシヤ
 周回九百里余長五十里十一
 ヲヨリ三月マデ洞内厚ク氷
 ヲテ渡海ナラズ

シコタン島 周回十八里子モ口領也
 此島黒狐多シ

四十八度
 四十七度
 四十六度
 四十五度
 四十四度
 四十三度

蝦夷之北諸嶋某時我荒服
 歲官差有司經理其地外萬
 圖明晰如指掌然往昔將軍
 勅馳夷海外大啓與羽南部
 為上國今不用寸兵啓數千戸
 文教武治化導諸島則將乘
 也雖然官宜無可勞其慮
 安政五年戊午嘉平月

名	譯	方	例	凡
テタル	トノ	トノ	●	城下
タン	ホリ	●	○	勒番テ
リ	道	—	□	番屋
	院	—	■	テ
	路			山
				湖
				島
				道
				長
				白

安政六

四十八度
四十七度
四十六度
四十五度
四十四度
四十三度



